

Title	奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1965
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.58, No.7 (1965. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19650701-0095

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

次号目次

論 説

Neoliberal-Theorie (ドイツ) 宇尾野 久

エルベ以东・上ラウズイツ地方の農村市場(二)

寺尾 誠

中立的技術進歩と経済成長..... 高橋 房二

——C.E.S.生産函数を中心として——

書 評

儀我壮一郎著『中国の社会主義企業』..... 平野 絢子

野崎幸雄著『現代中国の経営管理』.....

日本経済調査協議会

『南北問題と日本経済』..... 深海 博明

——国連貿易開発会議を中心として——

新刊紹介

前号目次

論 説

近世前期における「経世済民」論の展開..... 鳥崎 隆夫

——山鹿素行の場合——

社会主義経済建設における後進国型とその中国的展開(三)..... 平野 絢子

農家計構成員の

労働供給スケジュール(II)..... 鳥居 泰彦

——常住世帯員男子・女子グループ別の計測——

学 界 展 望

日本の近代化..... 中村 勝己

書 評

高橋 洗著

『日本の労資関係の研究——企業別組合』の構造と機能を中心として..... 飯田 鼎

新刊紹介

編集後記

きょうこんなことを考えてみた。いま私たちが直面している日本経済の基本的な不況要因を探ってみると、現在の一人当り所得水準で購入しうる商品が、人々の間に一巡し、飽和状態になっており、しかも私たちが購入したいと欲する商品を購入できる一人当り所得水準にまだ達していない。そのような所得水準に対する商品需要の谷間に、日本経済が落ちこんでいるところに原因があるのである。もしこれから技術革新の見込みがないならば、私たち日本人が、つぎに買いたい商品はやはり住宅・自動車であろう。これらは一般の人々の所得では、どうも買にくい商品である。しかし住居の建物だけなら建てられるかも知れない。だが、そこには土地の問題がある。また自動車を買っても道路の問題がある。結局現在の日本経済成長の行きづまりは、土地とか道路とか、経済よりもむしろ政治にかかわる問題である。日本経済が高度成長していたときに、経済学はその成長を裏づける理論として、大いに評価された。しかしよく考えてみると、むしろ不況のときこそ経済学が役立たなくてはならないのではなからうか。それにもかかわらず現在の困難な問題が、経済よりもむしろ政治によって解決されることを、私たち経済学研究者が、自覚しなければならぬのは悲しいことである。この日本経済の不況期が、経済の“不毛の季節”にならないように、切に望みたい。

(松 浦)

昭和四十年七月一日発行

◎三田学会雑誌 第五十八巻 第七号

定価 一二〇円(送料別)

東京都港区芝三田二丁目二番地

慶應義塾経済学会

編集兼 代表者 遊 部 久 蔵

電話三田(453)二二一一

振替口座番号 東京四四〇五六

印刷者 東京都港区芝三田豊岡町八番地 図書印刷株式会社

安 倍 七 郎

半カ年予約購読料(送料共) 七二〇円

一カ年 " " 一四四〇円

御希望の方は左記へ購読料を添え御申込み下さい。

東京都高輪局区内三田綱町一番地

発 売 所 慶 應 通 信

振替口座番号 東京一五五四九七